

# ぐるり3Q

～自治調査会だより～

2014  
12

NO. 015

[発行日]  
2014.12.1



[写真提供] 武蔵野市 [撮影場所] 吉祥寺駅北口

- ▶ 東京オリンピックから50年 ～その軌跡と未来～ ..... 2
- ▶ オール東京62市区町村共同事業 みどり東京・温暖化防止プロジェクト  
「TOKYO みどりマガジン」発行 ..... 4
- ▶ 多摩交流センターだより
  - ・TAMA 市民塾 市民講師募集 ..... 5
  - ・TAMA 市民塾 平成 27 年 4 月開講分 塾生募集案内 ..... 6
  - ・TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ ..... 7
  - ・多摩発・遠隔生涯学習講座 ..... 8
  - ・東京雑学大学講義案内 ..... 8

- ・広域的市民ネットワーク活動助成事業紹介 ..... 9  
 払沢の滝冬まつり
- ▶ 編集後記 ..... 9
- ▶ とっておきスポット～“ココ”で存じですか？～武蔵野市... 10

Contents

12月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会

# 東京オリンピックから50年 ～その軌跡と未来～

昨年9月に2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定して以来、メディアなどでオリンピックの話題を見かけない日はない程です。オリンピック・パラリンピックは「都市」が開催するとされていて、競技会場などは非常にコンパクトな範囲に集積するのが通例です。にもかかわらず、日本中で話題になるのは、世界最大のスポーツ大会であるだけでなく、様々な面でその国の社会に影響をもたらすからでしょう。

本年2014年は、1964年の東京オリンピック・パラリンピックが開催されてから50周年でした。日本で初めての開催と、それに関連した新幹線の開業をはじめとする様々な事柄は、敗戦から19年を経た日本の復活を象徴するものでした。

本稿では、この50年間、日本は、東京は、多摩地域はどのような変貌と発展を遂げてきたのかを、数字を交えて振り返るとともに、2020年オリンピック・パラリンピックの「その先」を展望します。

## 1. 1964年東京オリンピック・パラリンピックの開催

1964年のオリンピックは10月10日から同月24日まで、パラリンピックは11月8日から同月12日まで開催されました。多摩地域では、オリンピックの自転車競技（トラック・ロード）が八王子市で実施されています。また、マラソンの折り返し地点は、現在の味の素スタジアム（調布市）前にあたる場所に設けられ、50km競歩の折り返し地点も同じ国道20号線上に設けられました。（府中市内に記念碑があります）

男子マラソンの日には、調布市区間だけでも約15万8000人と予想を上回る人垣が沿道を埋め尽くしましたが、見事に無事故運営を成し遂げています。また、警備・事後清掃などに市職員は勿論、小学校PTA・婦人会・日赤奉仕団・首都美化協力員等の方々が積極的に協力し貢献していました。

このとき市内小学校の6年生で、学校のみならず沿道で観戦していた塚越博道さん（61）は、「外国人の選手が目の前を走り抜けていくのは、現実ではないのではと思うほど、特別な感覚でした。」「小・中学生の頃のそういう印象は後々まで強く残ると思います。」と世界を体感した当時を振り返ります。



▲マラソン折返点（出典：調布市史 下巻）



▲現在の国道20号線（味の素スタジアム前）

## 2. 50年前と現在の日本の状況

1964年と現在の日本を、数字で比較したものが次ページの表です。当時の人口は1億人弱でしたが、約50年間で家計の収入は約9倍、物価水準は約4倍になっています。

しかし、なかには現在と変わらない価格のものもあります。バナナは高級品で、なかなか口にできないものでした。収入の水準を考えれば、いまの高級メロンのようなものでしょうか？

オリンピックが東京で開催されても、全ての会場に行くわけにはいきませんから、観戦にテレビは必需品でしたが、その価格は月収と同じくらい高価なものでした。16型のモノクロテレビを家族みんなで見るには肩を寄せ合わなくてははいけませんが、当時すでに9割近い家庭にテレビは普及していました。

## 東京オリンピック・パラリンピック時(1964年)と現在(2012年)の日本の状況

	1964年(昭和39年)		2012年(平成24年)
人口	9,718万人	推計人口	1億2,752万人
GDP	29.5兆円	GDP(名目)	473.8兆円
家計	58,217円	経常収入額(月額)※1	515,385円 ※2
物価	1.00	物価水準 ※3	4.18 ※2
	228円	バナナ 1kg	201円
	59.4円	中華そば(外食)	587円
	450円	新聞代(1ヶ月)	3,250円
	55,500円 (モノクロ・16型)	テレビ	52,183円 (カラー・32型)

※1 農林漁家世帯を除く  
 ※2 2013年の数値  
 ※3 消費者物価指数による

(出典:平成26年2月20日 総務省統計局発表資料より作成)

### 3. 多摩地域の50年間の変貌と発展

東海道新幹線の開業や首都高速道路の整備など、著しい開発が行われた区部と異なり、多摩地域ではオリンピックによるインフラ整備はあまり行われませんでした。しかし、上の表にみられるような日本全体の高度成長のなかで、多摩地域も大きな変貌と発展を遂げていきました。

大会翌年の1965年、多摩ニュータウン構想が事業決定されましたが、同年の多摩地域の人口(国勢調査)は約194万人。現在(2010年)は約418万人ですから、2倍以上になりました。

下の写真は立川駅の当時と現在の様子です。1964年大会時には立川駅の改札口やホームにも様々な鉢植えの花が飾られていました。現在と比べると、多摩地域の発展の一端がうかがえるひとコマです。



▲1968年の立川駅南口(出典:立川市史 下巻)



▲現在の立川駅南口

### 4. 2020年オリンピック・パラリンピックと未来

1964年のような長大なインフラ整備が、2020年だけを目指して行われることはありません。国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、30~40年後には日本の総人口が1億人を割って1964年当時の水準に戻るとみられており、将来にわたる持続可能性を考慮した都市づくりが求められます。

しかし、ロンドン大会での日本選手の活躍は多くの日本人の気持ちを高めてくれました。1964年を知る世代の方なら、地元開催の高揚感は忘れられないでしょう。2020年のオリンピック・パラリンピックを見た子供たちで、選手としての出場を心に誓う子も、将来は世界を舞台に仕事をしたいと思う子もいるでしょう。大志を抱いた子供たちが、将来日本を支えていく存在になることを願います。

オリンピックの直後に行われるパラリンピックにも、ぜひ注目していただきたいと思います。障がいのある選手たちの驚くべきパフォーマンスを知るだけでなく、障がいのある人たちがもっと暮らしやすい街とは何か、私たちがさらに考えるきっかけにもなればと思います。

2016年リオデジャネイロ大会の終了以降、全国各地で文化イベントが開催されます。成熟社会となり迎える2020年、そして未来のため、より文化的に成熟した社会を皆でつくっていかれたらと思います。



オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

# 『TOKYOみどりマガジン』 vol.1 を発行しました

「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」では、エコ・ネットワーク情報誌「TOKYOみどりマガジン」vol.1を10月末に発行しました。

今号では、これまでの当プロジェクトの事業を総括し、東京のみどりをめぐって広域的な活動を実践している団体等を紹介しています。

**特集1 「東京の街中でみどりを探そう!」では、**

- マップづくりで自然を感じる
- 丸の内で楽しむエコツアー
- もっと気軽に農業体験

**特集2 「東京の緑地・公園でみどりに出会う!」では、**

- 公園でセミの羽化を観察する
- 森林レンジャーの里山再生
- 鳴く虫の女王カンタンを聴く

と、それぞれ3つの活動を紹介。



▲表紙イラスト：とうもりみき作  
「TOKYO EEARTH WORKERS collection  
2012 クリエイティブコンテスト・アート部門」  
グランプリ受賞作品



▲「みどりマップ」のイメージ

「東京みどりマップ」のページでは、「あなたの街で、あなただけの『みどりマップ』を作ってみませんか」というお誘いをしています。白地図片手に身近な街を歩き、見つけたみどりを書き込むだけ。さらに、街の歴史やみどりの変遷を調べてみたり、そこにある理由や背景を想像してみたり…と楽しみもふくらみます。

「TOKYOみどりマガジン」は、各市区町村に置いてあります。ぜひご覧ください。

次号vol.2は2月に発行予定です。

オール東京62市区町村共同事業  
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」  
エコプロダクツ2014に出展します!

12月11日(木) / 12日(金) / 13日(土)  
10:00~18:00 [最終日は17:00まで]

会場 **東京ビッグサイト**  
東6ホール 6-011 [エコプロダクツ2014会場内]

入場無料!

皆さまのご参加をお待ちしています。入場無料です。

日本最大級の環境展示会に出展します!

今年のテーマは

東京ecoの森2014  
東京の空の下みんなでつくる森の祭

当プロジェクトのブースでは、パネル展示・ワークショップ・ステージショー・スタンプラリーや映像作品上映などをおこないます。

エコプロ2014に  
来てね!



シーナ

オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」は、東京の自然環境の保護、地球温暖化の防止を目的に、東京都内の全62市区町村が連携・共同して取り組む事業です。特別区長会・東京都市長会・東京都町村会の主催、(公財)特別区協議会と当調査会の企画運営により実施しています。

この共同事業で平成21年度に小学生の環境教育用に制作した環境アニメーション『かれんと不思議の森』に登場する、小学6年生の女の子「かれん」とどんぐりの精「シーナ」。当プロジェクトのイメージキャラクターです。どうぞよろしく。





## 多摩交流センターだより

# TAMA市民塾 市民講師募集!



【募集期間】平成26年12月1日(月)～平成27年1月31日(土)

### ☆TAMA市民塾とは☆

一般公募による講師とボランティア市民のスタッフ、そして塾生の協働により企画・運営される新しい生涯学習(楽習)の場として、多摩地区30市町村の全ての市民を対象に講座を開催しています。「講座はコミュニティ」を基本理念とし、塾生・講師・スタッフの相互理解と交流を深める講座を目指しています。「教えることは学ぶこと」ユニークで楽しさあふれる講座を企画のうえ、ふるってご応募ください。

### ☆講座の例☆

- わかりやすいギリシア神話と聖書物語
- ゆったり、健康ヨーガ
- 初めての楽しいオカリナ
- バレエストレッチ
- 楽しい無農薬野菜作り
- 元気をひき出す足もみ健康法(官足法)
- 語り朗読～音めぐり～
- 薬剤師と学ぶ～体・心・脳の生き生きアロマ生活～
- 大人のためのカラーワークショップ体験会
- 古文書解読入門 芭蕉直筆の『奥の細道』を読む
- 講談大学～誰でも講談師になれる!～
- 海外勤務の体験から学ぶアジアの事情
- フランス語でシャンソンをうたいましょう!
- 不透明水彩(ガッシュ)で絵を描きませんか
- 毛糸のワンポイント刺しゅう
- 自己表現の手づくり本
- etc.

### ☆応募要項☆

- 応募資格** 多摩地区に在住・在勤・在学の方で、おおむね75歳未満の方。  
 応募は1人1講座です。なお、複数の講師による講座の開催も可能です。
- 講座内容** 「講座はコミュニティ」を目指す内容であれば、分野は問いません。  
 (特定の政党・宗教・営利活動にかかわる企画・内容は応募不可)
- 開講場所** 原則として、多摩交流センター会議室を使用。
- 開講期間** 6ヶ月コース(月1回×6ヶ月と月2回×6ヶ月)、10ヶ月コース(月2回×10ヶ月)
- 開講時期** 平成28年10月から平成31年9月まで
- 選考方法** TAMA市民塾にて、一次審査(書類)、二次審査(面談)により厳正に選考します。
- 応募方法** 公民館・市民センター等の公共施設に備えられている「市民講師募集案内」の応募用紙に必要事項を記入のうえ、郵送か直接下記へ提出してください。  
 詳しくは、「市民講師募集案内」またはホームページをご覧ください。

問合せ・提出先 〒183-0056 府中市寿町1-5-1府中駅北第2庁舎6階  
 多摩交流センター内 TAMA市民塾講師募集係  
 電話 042-335-0111(平日の9:00～17:00まで)

共催：TAMA市民塾・(公財)東京市町村自治調査会

多摩30市町村対象

## TAMA市民塾

平成27年  
4月開講分

## 塾生募集案内

【募集期間 平成26年12月1日(月)～平成27年1月20日(火)】

公募による講師と市民の発想・企画・運営による新しい生涯学習(楽習)のステージ『TAMA市民塾』ユニークで楽しさあふれる講座を用意してお待ちしています。

○開講期間 【6ヶ月コース】平成27年4月～平成27年9月

○会場 多摩交流センター(京王線府中駅北口徒歩3分) ○共催 TAMA市民塾・(公財)東京市町村自治調査会

No.	講座名 講師名	講座内容	回数・曜日 時間・定員
1	はじめての チェス入門 印南 邦彦	チェスは世界共通のルールを持ち、競技人口の多いボードゲームです。日本では将棋と比べると一般的にマイナーとされていますが、国際的な頭脳スポーツです。チェスを学ぶことにより、集中力・計算力・忍耐力が養われます。ルールは簡単、カッコイイ駒で一局、いかがでしょうか。	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第2月曜日 (第1回は4/13) 14:00～16:00 (26名)
2	中国の 工筆画法で 花を描く 小林 昌子	工筆画は古代中国の宮廷で発展した、繊細で写実的な伝統絵画です。日本画は、その原点と言える基本的技法を、この工筆画から学びました。写実画の基本は、しっかり対象を捉える写生です。今回は典型的な工筆画法を紹介し、写生の意味を辿りながら描いてみましょう。これを出発点に、より複雑な他の技法に挑戦し、皆さんも自分の作品を創り上げてください。画題は花。(教材費 紙代・モチーフ(実費) 3,000円位)	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第2・4火曜日 (第1回は4/14) 10:00～12:00 (26名)
3	雑木林から 学ぶ ー武蔵野の 原点ー 椎名 豊勝	国木田独歩「武蔵野」で世に知られる雑木林は、多摩地域を理解する上で重要なものです。その背景には「萱の原」「玉川上水」「新田開発」等々のキーワードが存在します。ただの林としか見えない雑木林に多くの人々、自然、歴史の関わりについて詳述し、多摩への理解を深めていきます。また、2回の現地見学が予定されています。フィールドでの楽しみもあります。(交通費、入園料は各自負担)	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第1・3水曜日 (第1回は4/1) 14:00～16:00 (26名)
4	折紙パズラート 折紙素子をパズルの ように組んでアート を作ってみよう 横田 至明	折り紙(正方形紙)を素子に折り、これをパズルのように組んで、無数の立体アートを作り出す講座です。素子折りから始め、平面体、基本立体へと進み、作りながら立体の結合、分離、凹凸、変形といった法則が学べるようになっていきます。最終日には、各人の作りたいものに挑戦、そして各人のお気に入り作品を展示し、皆で鑑賞して終了します。	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第1・3木曜日 (第1回は4/2) 10:00～12:00 (26名)
5	リラックス ヨガ ～陽と陰～ 中根 仁美	ヨガが初めての方、体が硬い方、健康の為に体を動かしてみようと思う方等、誰でもできるやさしいヨガです。体の部位を少しずつほぐし、ゆっくりと呼吸をし、ヨガの様々なポーズを丁寧にすることで体と心をリラックスさせていきます。一般的な筋肉をほぐし、また強化させる<陽ヨガ>の他、体重と時間で体の深部を伸ばす<陰ヨガ>と、健康ミニ知識も紹介します。	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第1・3木曜日 (第1回は4/2) 14:00～16:00 (26名)
6	スペイン語 入門 高橋 良子	世界で約4億2千万人の人々が話しているスペイン語。スペイン本国はもとより、中南米諸国の共通語であり、国連公用語の1つです。自分、家族、身の回りの具体的なものについて表現する基本的な単語、文法を学びます。英語とは少し違いますが、ゆっくりクラスを進めますので大丈夫。併せて、あまり知られていないスペイン語圏の文学、映画、音楽も紹介いたします。	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第2・4木曜日 (第1回は4/9) 10:00～12:00 (32名)

No.	講座名 講師名	講座内容	回数・曜日 時間・定員
7	ヒエログリフから知るエジプトの歴史 平野 正己	古代エジプトの遺跡や記念物に記されたヒエログリフが初めての方でもわかるように解説します。ヒエログリフの碑文を通して、古代エジプト文明の壮大な時の流れを感じることができるでしょう。記念碑でよく目にする王名を読みながら、エジプトの歴史に触れ、壁画に描かれた生活の場面の説明文や祈りの文句を読むことで、古代のエジプト人の日常生活や死後の世界に対する信仰について理解を深めて下さい。	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第2・4金曜日 (第1回は4/10) 14:00~16:00 (32名)

●**申込資格** 多摩地域30市町村に在住・在勤・在学の方が対象です。(開講時に本人確認のため身分証明書をご提示頂くこともあります。)

●**申込方法** 記入例を参考に通常はがきでお申し込みください。  
・はがき1枚に1講座名を記入(2講座以上の記入は全て無効)  
・1人で2講座までです(3講座以上の申し込みは全て無効)

●**申込期間** 平成26年12月1日(月)~平成27年1月20日(火)  
<当日消印有効>  
・応募者が定員を超えた場合は抽選になります。  
・抽選結果は、平成27年1月31日(土)に当選者のみ封書で発送致します。  
・募集締切後、定員に満たない場合は、追加募集を致します。

詳しくは自治調査会ホームページ及び多摩交流センター内で見ることができます。

●**申込先** 〒183-0056 府中市寿町1-5-1  
府中駅北第2庁舎6階 多摩交流センター内  
「TAMA市民塾」

●**問合せ先** TEL 042-335-0111(平日の9:00~17:00)  
Eメール tama\_shimin\_juku@true.ocn.ne.jp

●**受講料** 全6回の講座 3,000円 全12回の講座 6,000円  
(教材費が別途必要な講座もあります。)

・期日までに受講料を払込みください。払込方法については当選結果の中でお知らせ致します。

**払込期限 2月20日(金)**

・払込まれた受講料は理由を問わず返金致しません。(払込期限が過ぎた場合は失効)

●**その他** 応募者が15名以下の場合、開講しないことがあります。

・講座のカリキュラムや参考資料(作品写真)などは多摩交流センターで見ることができます。

・保育施設はありません。

・駐車場はありませんので車での来所はご遠慮ください。

・ご応募いただく個人情報、当該講座に関するものみに使用致します。

はがき記入例

<input type="checkbox"/>	1 8 3 0 0 5 6
府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階 多摩交流センター内 「TAMA市民塾」	

- 1 講座No.
- 2 講座名
- 3 氏名(ふりがな)
- 4 年齢・性別
- 5 〒・住所
- 6 電話番号

## TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ

第100回

### 日本語の表記について —漢字かな交じりの利点—

【講師】 横田 至明 TAMA市民塾塾長

東大卒。企業、財団、NPO、任意団体の活動に参じ、数多くのプロジェクトを手掛ける。その間、三角形由来の造形組素子を開発し、多面体造形・研究に新分野を拓く。東京芸大に招かれデザイン科大学院講師(5年)。形の科学会会員、PUZZL'ARTIST 著書「パズラートの世界」一世出版

【内容】 日本語の表記は、表意文字の「漢字」と、表音の「かな」の組み合わせでなっている。この組み合わせにより「見ただけで分かる」という視認性が獲得された。「あきがきた」と書かずに、「秋が来た」、「飽きがきた」と書くのはそのため。こうした表記が完成するまでの経緯や歴史を振り返り、日本語表記のすばらしさを再認識する講座にしたいと考えています。

日時 平成27年1月18日(日) 14:00~16:00  
場所 多摩交流センター会議室(府中市寿町1-5-1)  
京王線府中駅北口 府中駅北第2庁舎6階

申込方法 当日会場にお越しください。先着50名までとさせていただきます。  
受講料 無料  
問合せ先 多摩交流センター内 TAMA市民塾 TEL 042-335-0111

インターネット  
放送による

## 多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催  
後援：武蔵野市教育委員会

平成26年12月・平成27年1月予定の講座案内

## 130回

日時 平成26年12月11日(木) 14:30から約1時間  
 題名 結露発生メカニズム～快適な室内環境を求めて  
 講師 徳村 颯子 氏

(設備士、建築設備士、学校法人中央工学校講師)

内容 私たちは皆、快適な室内環境を求めています。それを害する要因の一つに結露があります。冬、カーテンを開けた時、ガラス面や外壁の隅角付近に結露の発生を目にし、不愉快な思いをされたことはありませんか？今回は、この結露発生メカニズムを線図やマーカーで易しく学び、対策の立て方等も習得し、心地よい住空間作りに役立てましょう。

## 131回

日時 平成27年1月8日(木) 14:30から約1時間  
 題名 地域と生涯学習～市制100周年へのチャレンジ  
 講師 間宮 章 氏

(八王子生涯学習コーディネーター会名誉会長)

内容 私どもが活動の基盤としている八王子市は、平成29年度に多摩地域で初めて市政施行100周年を迎えます。この100周年にあたり、新しい市民意識の創生を目指し、生涯学習をベースとした記念事業の展開を、協働で実施する提案をしています。市民の多様な発想を盛り込んだ記念事業に向けてのチャレンジを、具体事例をもとにレポートします。

- 受講料 無料(ただし資料代100円) ○サテライト会場 武蔵野市かたらいの道
- 講座場所 多摩交流センター 第2会議室(申し込みは必要ありません。直接会場にお越しください)
- ライブ中継・VOD視聴について

多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(<http://zsgn.dp-21.net/tsgn/>)から無料で、当日の講座の視聴(ライブ中継)や過去の講座を視聴(VOD視聴)することができます。

問合せ先: TEL 080-3427-9848(高原) TEL 0422-52-0908(菅原)



特定非営利活動法人

## 東京雑学大学

## 1月講義案内

(会員は受講料無料・会員外は1月8日を除き、1回につき500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	教場
第971回	1月8日(木) 14:30から	地域と生涯学習 ～市制100周年へのチャレンジ	間宮 章 氏 (八王子生涯学習コーディネーター会名誉会長)	遠隔視聴(サテライト)会場 武蔵野市かたらいの道 (JR三鷹駅北口 徒歩3分)
第972回	1月18日(日) 14:00から	老化と再生の治療について	浅原 孝之 氏 (東海大学医学部再生医療科学教授)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 徒歩7分)
第973回	1月22日(木) 14:00から	健康寿命の延伸に向けた 自治体のチャレンジ(仮題)	丸山 浩一 氏 (医師・西東京市長)	コール田無 多目的ホール (西武新宿線田無駅北口 徒歩7分)
第974回	1月29日(木) 14:00から	月光院と赤穂浅野家	松尾 美恵子 氏 (学習院女子大学名誉教授)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)

☆申し込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

[問合せ先] TEL 042-465-3741 (浅田) TEL 0422-52-0908 (菅原)

# 広域的市民ネットワーク活動助成事業紹介

## 弘沢の滝冬まつり

**日時** 平成27年1月～3月

**場所** 東京都西多摩郡檜原村 弘沢の滝周辺

**内容** 冬の檜原村の魅力を多くの人に知ってもらうことを目的に、東京都で唯一日本の滝百選に選ばれており、冬には氷爆する「弘沢の滝」を中心に、1月～2月に弘沢の滝の最大結氷日を当てる氷瀑クイズ(クイズの応募締切は12月末日)とフォトコンテストの作品募集を実施します。3月に弘沢の滝周辺の店舗等で応募作品を展示し、投票を行って、最優秀賞等を決定します。

2月上旬には、檜原村の特産品などを集めたほっこり市を開催します。

ほっこり市には檜原村公認ゆるキャラ「ひのじゃがくん」も来るかも!?

**【主催】** 弘沢の滝冬まつり実行委員会

**【問合せ】** (社)檜原村観光協会内

弘沢の滝冬まつり実行委員会事務局

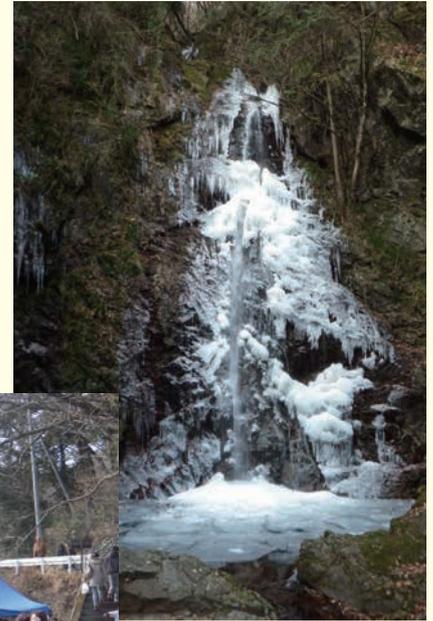
TEL 042-598-0069

Twitter: @hinoharahossawa

Facebook:

<https://www.facebook.com/hinoharahossawa/>

hinoharahossawa/



### 「多摩交流センターだより」の問合せ先

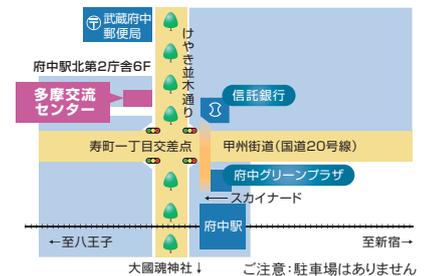
#### (公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127 Eメール tama001@tama-100.or.jp

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/> (自治調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



### 編集後記

- 多摩交流センターは、開設20周年記念事業の一環として、「足で知る多摩の魅力ガイドウォーク」を10月18日、28日の両日、多くの方々の参加のもと実施しました。詳細については次号で紹介する予定ですので、小欄では特に印象に残った点に触れます。
- 今回のガイドウォークは多摩地域の魅力を発見し体験しさらに一緒につくりあげていくことを目的としています。テーマは、多摩地域が大別して水の豊かな地域と武蔵野台地部の水の乏しい地域に分かれていることから「武蔵野台地と水」と題し、地形・水系から見た多摩地域の姿を実際に歩いて体験してみるということで設定しました。
- 18日は、TAMA市民塾元理事が所属する日本ウオーキング協会の上級指導員のガイドのもと、環境省により東京で唯一「平成の名水百選」に選ばれた落合川・南沢湧水群を歩き、普段は立ち入ることができない南沢浄水所内の湧水も見学し

ました。参加者からは、「知人と一緒にまた来たい。」「東久留米がこんなに水の豊かなところとは初めて知った。」という感想がありました。28日は、「玉川上水の歴史を紐解く」というサブテーマで、多摩交流センターの会議室利用団体のひとつである「歴史の道を歩く会」のガイドのもと玉川上水沿いを歩きました。1654年、江戸時代の飲料水不足を解消するために引かれた玉川上水は全行程約43kmをわずか8か月の短期間工事で作られたといわれています。参加者は、通水から360年目となる玉川上水の歴史に思いをさせ、「こういう機会がまたあるといいですね。」という感想が複数ありました。

- 今回のガイドウォークが、多摩地域への親しみや愛着を感じ、改めてその魅力や将来について見つめなおすきっかけになれば幸いです。センターでは引き続き多摩地域の魅力を、そして当調査会では多摩・島しょ地域の魅力を今後とも発信していく所存ですので、ご期待ください。(M.I.)

# とっておきスポット

## 第3回 武蔵野市

“ココ”  
ご存じ  
ですか?

武蔵野市といえば、表紙の吉祥寺を連想するかもしれませんが、今回は戦争遺跡を訪ねる平和散策コースをご紹介します。

JR三鷹駅の北西、玉川上水に架かる「ぎんなん橋」です。よく見ると橋にはレールが埋め込まれています。昔ここに線路が通っていたようで、それを示すモニュメントになっています。この線路跡は「グリーンパーク遊歩道」という名前の遊歩道になっています。



①

遊歩道の終点には、都立武蔵野中央公園が広がっています。戦時中は中島飛行機の大工場群で、戦闘機のエンジンを生産していたそうです。ここまでたどってきた線路跡はこの工場への引込線です。工場を破壊するため何度も空襲が行われたそうですが、今では紙飛行機の大会で有名な平和な場所として、「はらっぱ公園」の愛称で親しまれています。皆さんもこの線路跡、歩いてみませんか?



③

この遊歩道を北へ進むと「関前高射砲陣地跡」の説明板が設置してあるそうです。のどかな風景の中で一瞬ドキリとしますね。戦時中は空襲に飛来する爆撃機を撃ち落とすための高射砲がこの付近に設置されていたということです。



②

### 【現地案内】

- ①ぎんなん橋
- ②関前高射砲陣地跡
- ③都立武蔵野中央公園

詳細は武蔵野市観光機構ホームページ(<http://musashino-kanko.com/>)をご参照ください。観光機構では散策マップも用意しているそうです!

### 【情報・写真提供】

武蔵野市市民部生活経済課・一般社団法人武蔵野市観光機構



【発行日】平成26年12月1日

【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会

【責任者】石井恒利

〒183-0052東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>

VEGETABLE  
OIL INK